

サイクリングコースの決め方

サイクリングコースはスマホアプリの自転車 NAVITIME で目的地を設定してコース検索します。そのコースを参考にして次の条件を考慮して実際のサイクリングコースを決めます。

①車との並走を避けて、広い歩道のある道路、自転車専用レーン、車のめったに通らない裏道、土手道などを調べ、通ることにします。

②高速道路や鉄道、川に掛かる陸橋は、太鼓橋のようになっていて結構危なかしいの多いです。十分な幅の歩道・自転車道のあるもののみ使用し、それ以外は地下道とか迂回路を探します。

③トンネルも十分な幅の歩道・自転車道のあるもののみ使用し、それ以外は迂回路を探します。

④坂道は斜度 7%くらいまでとします。

これらの条件を満たしているかを検討するツールは「地理院地図(国土電子 web)」、「google Map のストリートビュー」の二点です。

(例)---藤沢→鎌倉の大仏トンネル手前の斜度とトンネル内の道路状況

国土電子 web にはツールがあり、その断面図というのをを使うと、距離と標高断面図が表示されます。例として(藤沢→鎌倉の大仏トンネル)について調べてみました。

断面図モードにして、地図上の道の上を次々にクリックして、最終点をダブルクリックすると距離と標高の断面図が下図のように出ます。

これからこのトンネル前のきついところの斜度は 2.77%で、問題ないことが判明しました。次に、トンネル内は自転車を通れる余裕があるかを google map ストリートビューで調べてみました。下の写真の通り、トンネル左に広い歩道があり、問題なく通れることが分かりました。

